

議決のあらまし

令和4年度当初予算を可決

議案の議決結果、議員ごとの議案への賛否は、QRコードから、市議会ホームページをご覧ください。



新型コロナ対策等の令和3年度2月補正予算も可決

令和4年2月定例市議会に市長が提案した議案は、追加上程を含め94件（予算案31件、条例案27件、その他36件）、議員が提案した議案は1件（決議案）でした。そのうち、令和4年度岡山市一般会計予算など8件の議案については、一部の議員から反対がありましたが、すべての議案を原案可決・同意するとともに、決議案1件を可決しました。

これにより、令和4年度当初予算額は、一般会計3,529億4,745万円、特別会計1,959億4,616万円余、事業会計773億9,368万円余を合わせた6,262億8,730万円余となりました。

また、新型コロナウイルス感染症対策や国土強靱化の推進などのため、補正予算額は一般会計156億6,170万円余の増額、特別会計49億6,073万円余の増額、事業会計10億270万円余の増額となり、令和3年度の予算総額は6,750億7,643万円余となりました。



開館が待たれる岡山芸術創造劇場ハレノワ

歴史と娯楽性を兼ねた岡山城へ

見晴らしの丘を望む北長瀬未来ふれあい総合公園

可決した主な議案

令和4年度岡山市一般会計予算

(主な事業)

岡山芸術創造劇場ハレノワの整備

136億2,800万円

新劇場の整備により、本市の文化力の向上を図るとともに、中心市街地の活性化、回遊性の向上など、まちの魅力アップや新たなにぎわいの創出につなげる

放課後児童健全育成事業

29億1,300万円

保護者が労働等により昼間家庭にいない、小学校に就学している児童に対し、授業の終了後や長期休暇中等に適切な遊びおよび生活の場を提供し、その健全な育成を図る

子ども医療費助成事業

22億3,100万円

子どもに係る医療費の一部を支給し、子どもの健康の保持および増進に寄与するとともに児童福祉の向上を図る

岡山城の魅力アップ

11億300万円

岡山城天守閣等の大規模改修により歴史と娯楽性を兼ね備えた岡山城の魅力アップを図るとともに、リニューアルオープンに向けて効果的なイベントやプロモーションを実施する

困難を抱える子どもとその家庭への支援

10億9,800万円

子どもの将来が、貧困などその生まれ育った環境に左右されることのないよう、また、困難が世代を超えて連鎖することのないよう、子どもの居場所づくりアドバイザーの派遣など必要な環境整備を図る

令和3年度岡山市一般会計補正予算(第8号)

(主な事業)

学校施設長寿命化事業

25億2,600万円

安全・安心な教育環境の整備のため、老朽化が進んでいる学校施設(御野小、三敷小、三門小ほか)について、長寿命化工事を実施する

新型コロナウイルス感染症対策事業

22億8,600万円

PCR検査の実施、受診相談センターの運営など感染症の拡大防止に必要な対策を実施する

陳情の結果

不採択とした陳情(7件)

令和元年陳情第21号、陳情第1号、陳情第2号、陳情第3号、陳情第5号、陳情第7号、陳情第8号

可決した決議

ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議(決議全文は12ページに掲載しています)



陳情の議決結果はQRコードから、市議会ホームページをご覧ください。

岡山市文化芸術基本条例

文化芸術の振興に関し、基本理念等を定め、総合かつ計画的に推進することにより、本市における文化芸術の持続的な発展を図り、もって心豊かな市民生活および魅力ある地域社会の実現に寄与する

岡山市公園条例の一部を改正する条例

岡山西部総合公園(仮称)の名称を、公募で決定した北長瀬未来ふれあい総合公園に変更する。また、令和4年度から大供公園で新庁舎の建設が始まるため、大供公園を廃止する

岡山市消防団員の定員、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

年額報酬について、団員階級の者は年額36,500円とし、上位の階級の者は業務の負荷や職責等を勘案した額を支給する。出勤報酬について、出勤を2種類に区分し防衛、警戒等に関する出勤は、1回あたりの従事時間に応じて4,000円又は8,000円を支給し、訓練等に関する出勤は、1回あたり一律3,000円を支給する



新型コロナの感染状況に応じた議会運営

本市では、新型コロナのオミクロン株による爆発的な感染拡大によって、新規感染者数が過去最高を更新し、まん延防止等重点措置が令和4年1月27日から3月6日まで適用されました。ひっ迫する保健所業務を維持するため、職員の応援体制を最高レベルに移行させるなど、市当局が全庁を挙げた対応に追われている中での議会運営について議会運営委員会で議論しました。

その結果、本会議および委員会は、①15時を目途に終わらせる。②換気のため1時間を目途に10分程度の休憩を行う。③密を避ける運営を行う。という基本方針が決定されました。

そのため、代表質問は1日2会派ずつ3日間で行う予定でしたが、1日1会派とし6日間で行いました。また、個人質問は5日間を予定していましたが、2日間に短縮しました。

1月臨時市議会

令和4年1月14日に開会し、「岡山市吉田財産区管理委員の選任同意について」ほか1件の議案を審議し、全会一致で同意して閉会しました。